

令和 7 年度 事業報告書

(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで)

1 体験交流事業

札幌の子ども豊かな感性を育み、心身ともに健全な成長を育む観点から、次のような体験交流事業を実施し、**延べ約15,120人**の参加がありました。

(1) 大志塾事業

＜札幌市委託業務＞

北海道開拓150周年を契機に、引き続き「北海道開拓の村」の指定管理者である一般財団法人北海道歴史文化財団の特別協力を得て、異なった地域や学年の子どもが参加・交流する事業を実施しました。**＜参加者数 延べ120人＞**

◇ 第1回 9月6日(土) ◇ 第2回 9月23日(火・祝)

(2) 子どもまつり事業

＜札幌市連支部独自事業＞

縁日・工作・物販など、子どもの手によるまつり事業を実施し、**延べ約6,500人**が参加しました。(組織形態：区支部が主催、子ども育成諸団体等との共催等で実施)

中央区：第43回中央区子どもまつり	： 11月 2日(日)	500人
北区：北区子どもまつり	： 10月 5日(日)	600人
東区：第25回東区ふれあい子どもまつり	： 11月 9日(日)	200人
白石区：白石区子ども遊芽カーニバル	： 6月14日(土)	1,000人
厚別区：厚別区子どもまつり	： 9月 7日(日)	3,000人
清田区：第14回清田区子どもまつり	： 10月25日(土)	281人
西区：第43回西区子どもまつり	： 10月26日(日)	500人
手稲区：子どもまつり2025	： 11月 3日(月・祝)	392人

(3) 地域における体験交流事業

☆ 私たちのまちのカレンダーづくり

＜札幌市委託業務＞

「私のまちの好きなところ」「こんなまちになったらいいな」のテーマに、参加者から寄せられた絵画作品を活用して「2026」のカレンダーを作成しました。

※ 学校配布用は4～3月のカレンダーとし、2月下旬に小学校に全クラス分を配付
また、子ども会の育成者はWebサイトで応援メッセージを送りました。

＜参加者数：延べ1,200人(小学1・2年生を含む家族196組)＞

☆ 区支部の体験交流事業

＜札幌市連支部独自事業＞

❖ 区支部では、地域で仲間と遊ぶ体験・野外で遊ぶ体験が少ない子どもなどに、各区支部の特性を活かしつつ、集団活動・野外活動の喜び・達成感を感じてもらう体験交流事業を企画・実施しました。＜居場所づくり、子ども会学校、野外活動推進等＞

その結果、延べ26回開催され、**延べ約2,220人**が参加しました。

※ 地域団体への協力事業に関する来場者数を除く。

＜居場所づくり・子ども会学校等＞

◇ 中央区		
❖ こどもの交流の日	： 6月21日(土)	500人
❖ 第38回中央区ドリーム号	： 9月27日(土)	101人
◇ 北区		
❖ 体験チャレンジ(工作・レク)	： 9月27日(土)	47人
	： 10月25日(土)	53人
◇ 東区		
❖ 第42回さっぽろ・ひがしミステリーGO(宿泊)	： 10月18日(土)～19日(日)	49人

- ◇ 白石区
- ❖ 工作教室 : 10月19日(日) 46人
 - ❖ 陶芸体験教室 : 11月16日(日) 37人
 - ❖ 第46回白石区子ども百人一首かるた大会 : 1月25日(日) 61人
- ◇ 厚別区
- ❖ 厚別区民まつり(協力事業) : 8月 1日(金)・2日(土)
※ 来場者 約65,000人 従事者数15人
 - ❖ ワクワク陶芸体験 : 11月 8日(土) 77人
 - ❖ キッズクッキング : 2月21日(土) 24人
 - ❖ 新さっぽろ冬まつり(協力事業) : 2月 7日(土)・8日(日)
※ 来場者 約5,400人 従事者数20人
- ◇ 豊平区
- ❖ 親子で工作(ハーバリウム) : 2月23日(月・祝) 46人
- ◇ 清田区
- ❖ 清田ふれあい区民まつり(協力事業) : 6月29日(日)
※ 来場者 約2,000人 従事者数19人
 - ❖ 子ども歴史体験2025 : 8月18日(月) 19人
 - ❖ 工作教室 : 1月 9日(金) 36人
 - ❖ アイスキャンドルイベントまちの灯り in きよた : 1月24日(土)
※ 参加者複数人 従事者数 8人
- ◇ 南 区
- ❖ ジャンボリー・第38回紋別市子ども交歓会 : 8月 1日(金)～8月2日(土) 64人
 - ❖ 紋別市訪問交流会(宿泊) : 9月20日(土)～21日(日) 29人
 - ❖ あそびの広場 : 11月29日(土) 112人
 - ❖ 紋別市・南区リーダー交流会 : 1月24日(土) 8人
- ◇ 西 区
- ❖ 深川市農業体験実習(田植え) : 5月17日(土) 中止
 - (稲刈り) : 9月20日(土) 27人
 - ❖ 子ども体験学校「ECO&自然観察体験隊」 : 8月30日(土) 27人
 - ❖ 雪を楽しもう「スノーキャンドル2026」 : 1月24日(土)・25日(日) 20人
 - ❖ 西区子ども環境広場(協力事業)
西区子どもまつりと同時開催 : 10月26日(日) 500人
- ◇ 手稲区
- ❖ 子どもの居場所づくり(子ども広場) : 12月 6日(土)・7日(日) 210人
 - ❖ 子ども遊びの駅 : 2月14日(土)・15日(日) 72人

<野外活動推進事業>

各区支部で、青少年キャンプ場(小野幌・西岡・手稲)を活用し、野外活動が未経験な子どもを対象に、野外体験事業を企画・実施し、**117人**が参加しました。

- ◇ 厚別区: わくわくキャンプ(小野幌: 宿泊) : 7月19日(土)～20日(日) 66人
- ◇ 手稲区: 子ども学校(手稲: 日帰り) : 7月28日(月) 51人

(4) 地域の教育機関や企業等との連携事業

<札幌市委託業務>

新たに地域の教育機関や企業等と連携し、子どもが将来の夢や目標を身近に感じ、次世代を担う人材育成につながる場となる体験事業について、原則、在宅学習(事前・事後)・集合体験を効果的に組み合わせて実施し、延べ**約3,260人**が参加しました。

◇ バケツ稲づくり

(協力: 一般社団法人全国農業協同組合中央会 J Aグループバケツ稲づくり相談室)

- ❖ 延べ20回(5エリア×4回)→自宅体験学習(観察・水やり等)
- ❖ 参加者数: 延べ1,120人

◇ **鴨々川びっくり塾**

(協力：札幌市環境局、株式会社建設環境研究所、株式会社エコニクス)

- ❖ 延べ6回→第1・3回：自宅体験学習（動画で学ぶ・工作）
第2回：集合体験事業 <8月2日(土)（午前・午後）>
- ❖ 参加者数：延べ180人

◇ **まるやまZOOTIME**

(協力：札幌市円山動物園、札幌市環境局)

- ❖ 延べ6回→第1・3回：自宅体験学習（動画で学ぶ・工作）
第2回：集合体験事業 <1月9日(金)（午前・午後）>
- ❖ 参加者数：延べ120人

◇ **さっぽろ手稲の森探検塾**

(協力：三菱マテリアル(株)、札幌市博物館活動センター)

- ❖ 延べ6回→第1・3回：自宅体験学習（動画で学ぶ・工作）
第2回：集合体験事業 <9月20日(土)（午前・午後）>
- ❖ 参加者数：延べ54人

◇ **お天気塾**

(協力：北海道大学低温科学研究所、札幌管区气象台)

- ❖ 延べ6回→第1・3回：自宅体験学習（動画で学ぶ・工作）
第2回：集合体験事業 <1月31日(土)（午前・午後）>
- ❖ 参加者数：延べ90人

◇ **エネルギー塾 ～風の力を利用したクリーン発電～**

(協力：札幌市環境局、コスモエコパワー株式会社)

- ❖ 延べ6回→第1・3回：自宅体験学習（動画で学ぶ・工作）
第2回：集合体験事業 <8月30日(土)（午前・午後）>
- ❖ 参加者数：延べ240人

◇ **みんなの☆ユニバーサルデザイン**

(協力：北星学園大学、北海道運輸局)

- ❖ 延べ6回→第1・3回：自宅体験学習（動画で学ぶ・工作）
第2回：集合体験事業 <9月21日(日)（午前・午後）>
- ❖ 参加者数：延べ27人

◇ **シマエナガを守ろう ～気候変動とSDGs～**

(協力：札幌市環境局、札幌市公園緑化協会、旭山記念公園管理事務所)

- ❖ 延べ4回→第1・2回：自宅体験学習（動画で学ぶ・工作）
- ❖ 参加者数：延べ450人

◇ **北の海を守ろう**

(協力：株式会社札幌副都心開発公社(新さっぽろサンピアザ水族館)、札幌市環境局)

- ❖ 延べ6回→第1・3回：自宅体験学習（動画で学ぶ・工作）
第2回：集合体験事業 <1月6日(火)（午前・午後）>
- ❖ 参加者数：延べ120人

◇ **古代ワープ体験**

(協力：札幌市博物館活動センター)

- ❖ 延べ6回→第1・3回：自宅体験学習（動画で学ぶ・工作）
第2回：集合体験事業 <8月6日(水)（午前・午後）>
- ❖ 参加者数：延べ114人

◇ **親子で花育体験**

(協力：北海道フラワーガーデン協会所属)

(カナンテクノ株式会社、gardenshop GreenBee、株式会社ダイニチ商会)

- ❖ 延べ3回→第1回：集合体験事業<8月14日(木)（午前・午後）>

第 2 回:自宅体験学習(花の絵カレンダーを作成のため花の挿絵を作成)

- ❖ 参加者数:延べ318人

◇ リアル水害シミュレーション体験

(協力:国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所)

- ❖ 延べ6回→第1・3回:自宅体験学習(動画で学ぶ・工作)

第 2 回:集合体験事業<8月21日(木)(午前・午後)>

- ❖ 参加者数:延べ105人

◇ サッカー☆チャレンジ

(協力:株式会社コンサドーレ、北海道コンサドーレ札幌OB会、CONSAOLDS(コンサオールズ))

- ❖ 延べ3回→全3回:集合体験事業

<10月25日(土)(9:00~11:00、12:30~14:30、15:00~17:00)>

- ❖ 参加者数:延べ86人

◇ みんなでつくろうイルミネーション

(協力:札幌電気工業協同組合青年部)

- ❖ 延べ3回→第 1 回:自宅体験学習(動画で学ぶ・工作)

第2・3回:集合体験事業<11月29日(土)(午前・午後)

12月 6日(土)(午後)>

- ❖ 参加者数:延べ150人

◇ なわとび☆チャレンジ

(協力:日本ジャンプロープ連合北海道支部、株式会社JUMP FOR ALL)

- ❖ 延べ2回→第1・2回:集合体験事業<1月17日(土)、18日(日)(午前・午後)>

- ❖ 参加者数:延べ56人

◇ 話し方オンライン講座(面接で心をつかむ伝え方)

(講師:株式会社サポルテ専任講師 有田 恵氏)

- ❖ 延べ2回:オンライン体験事業(Zoom活用)<8月9日(土)・10日(日)>

- ❖ 参加者数:22人(対象者:中学生)

◇ しごとの「ゆめ時間」(大人が語る「ゆめ」の時間)

(協力:しごとのゆめ時間事務局)

- ❖ 延べ1回:集合体験事業<7月27日(日)>

- ❖ 参加者数:9人(対象者:中学生)

(5) 地域の教育機関や企業等との連携事業

<札幌市補助金事業>

当法人として、(4)と同様の考え方により、委託業務では実施が難しい体験事業に、延べ183人が参加しました。

◇ むかわ地引網体験事業(区支部との共同事業)

(協力:鵲川漁業協同組合)

札幌市内では得られない北海道の豊かな自然と恵み(資源)を活用した産業・文化体験事業として、貸切バスによる体験事業が未実施の区支部と共同で開催しました。

具体的には、札幌市から日帰り圏内のむかわ町前浜で親子による地引き網体験とし、雨天の場合は同じくむかわ町にある穂別博物館の恐竜・博物体験として実施しました。

- ❖ 延べ2回:7月12日(土):恐竜・博物体験(波高のため代替プログラムを実施)

7月26日(土):恐竜・博物体験(悪天候、高温のため代替プログラムを実施)

- ❖ 参加者数:延べ24人

◇ プロスポーツチーム応援ダンス体験(2025北海道コンサドーレ札幌を盛りあげよう!)

(協力:株式会社コンサドーレ)

ダンスを通じて、楽しく運動すること、自分の街への愛着を高めること、元のプロサッカーチームを応援するきっかけとする体験事業を実施しました。応援ダンスの指導は、コンサドルズ(コンサドーレ札幌のオフィシャルダンスドリルチーム)が担当しました。

- ❖ 延べ2回：6月21日（土）：東区民センターで練習
7月 5日（土）：大和ハウスプレミストドーム開催されたコンサドーレ
札幌公式戦で、スタンドから応援ダンスを体験実施
- ❖ 参加者数：延べ159人

(6) キャンプ場管理運営事業

＜札幌市委託業務＞

札幌市青少年キャンプ場（西岡、小野幌、手稲）3施設を管理運営しました。
利用団体数・利用人数は、**28団体、1,500人**となりました。（令和6年度と同程度）

キャンプ場	小野幌	西 岡	手 稲	計
利用団体数	8団体	9団体	11団体	28団体
利用人数	299人	858人	343人	1,500人

2 育成事業

(1) ジュニアリーダー養成研修事業

＜札幌市委託業務＞

『心とワザを磨こう！～子どもたちに魅力のあるリーダーを育てよう～』を基本的な考え方に、ジュニアリーダー養成の基本・テーマ研修を実施し、**延べ約1,400人**が参加しました。（テーマ研修は、次のとおり、一般の小学生・中学生を含む。）

（令和8年3月31日現在）

名称区分		登録者数	対象学年	ジュニアリーダー 研修回数	開催日程	参加者数
基本研修	養成	431人	小学4・5年生	全3回 (日帰2回) (宿泊1回)	第1回： 6月（4日間）	373人
	初級	591人	小学6年生・ 中学1年生		第2回： 7月（2日間） 8月（2日間）	308人
	中級	164人	中学2・3年生		第3回：10月（2日間） (宿泊) 11月（2日間）	288人
	中・上級		(合同研修)	全1回 (宿泊1回)	第1回： 6月（宿泊）	15人
	上級	93人	高校1年生以上	全回3回 (日帰2回) (宿泊1回)	第1回： 5月 第2回： 9月 第3回：12月（宿泊）	30人
	計	1,279人				1,014人
テーマ研修	10区		ジュニアリーダー 研修登録者 小学3～6年生	20回(10区) (日帰研修) ＜防災チャレンジ＞	10月11日（土） 10月12日（日） 10月13日（月・祝） 10月18日（土） 10月19日（日）	183人
	全市			2回（日帰研修） ＜避難所＞	9月27日（土） 9月28日（日）	124人
	全市		ジュニアリーダー 研修登録者 中学1～3年生	2回（日帰研修） ＜救急＞	8月4日（月）	30人
	計					337人

(2) ジュニアリーダー派遣研修事業

＜全子連・指定都市子連 共催事業＞

◇ 第54回指定都市子ども会ジュニアリーダー研修会北九州大会

- ❖ 日 時：令和7年8月9日（土）～11日（月・祝）
- ❖ 場 所：名古屋市 名古屋市青少年宿泊センター
- ❖ 参加人数：3名（上級研修生3名）

◇ 全国ジュニアリーダー研修会

- ❖ 日 時：令和7年10月11日（土）～13日（月・祝）
- ❖ 場 所：川崎市 川崎市青少年の家
- ❖ 参加人数：3名（上級研修生2名、修了生1名）

（3）育成者研修支援事業

＜札子連独自事業＞

子ども会活動の課題を他都市子連の関係者と意見交換し、札子連事業等への還元を目的とする研修会に参加した。また、区支部においても育成者研修会を実施しました。

◇ 第58回全国子ども会育成中央会議・研究大会

- ❖ 日 時：令和7年11月15日（土）～16日（日）
- ❖ 場 所：熊本市 熊本ホテルキャッスル、熊本城ホール
- ❖ 参加者：会長等欠席 区支部役員（1名）：任意参加

◇ 第61回指定都市子ども会育成研究協議会

- ❖ 日 時：令和7年11月21日（土）～22日（日）
- ❖ 場 所：広島市 広島国際会議場
- ❖ 参加者：会長、常務理事

（4）子ども会活動表彰事業

＜札子連独自事業＞

◇ 札子連表彰

当連合会の定時総会で、表彰状並びに記念品を贈呈して表彰しました。

- ❖ 単位子ども会：1団体（7年以上にわたって活動）
- ❖ 子ども会育成者：9名（10年以上にわたって活動）

◇ 全国子ども会連合会表彰（20年以上活動にわたって活動）

- ❖ 単位子ども会：該当なし
- ❖ 子ども会育成者：1名

◇ 指定都市子ども会連絡協議会表彰（20年以上活動にわたって活動）

- ❖ 単位子ども会：該当なし
- ❖ 子ども会育成者：1名

（5）職員研修事業

＜札子連独自事業＞

全子連の安全共済会加入手続き、個人情報保護、市委託業務の運営方法・報告手続きについて、定例の職員ミーティング及び職員研修会を開催しました。

3 助成事業

（1）子ども会体験活動助成事業

＜札子連独自事業＞

- ◇ 10区39団体に体験事業を助成しました。（1団体 上限20,000円）
- ◇ 子ども会の立ち上げに助成しました。（清田区1団体・西区1団体
最長3年目まで、各年度50,000円）

（2）区支部修了生の会助成事業

＜札子連独自事業＞

- ◇ 手稲区の修了生の会に助成しました。（各年度10,000円）

4 普及啓発事業

＜共同募金会助成事業・札子連独自事業＞

子どもやその保護者、地域の関係団体や住民の皆様に、活動の楽しさや子どもの成長など、子ども会の意義やその成果を知っていただくために、広報誌の配布等によるPR事業について、単位子ども会のほか、市内の小学校・児童会館・区民センターなどを通じて実施しました。

また区支部では、赤い羽根共同募金の街頭啓発に協力しました。

- ☆ さっぽろっ子（札子連の広報誌） 年1回発行（3月） 12,500部
- ☆ 各支部の広報紙・機関紙 年1～2回発行
- ☆ パネル展 区支部ごと、各種行事に合わせて開催
- ☆ 札子連Webサイト Web申込みなどでアクセス数の増加

区 分	閲覧数（セッション数） ※ 訪問者が開いたページ数	閲覧数の増減	訪問者数	訪問者数の増減
令和7年度	37,676 件		26,487 人	
令和6年度	86,835 件	12,348 件増	64,565 人	15,108 人増
令和5年度	74,487 件	824 件減	49,457 人	5,281 人増
令和4年度	75,311 件	13,257 件増	44,176 人	9,578 人増

※ R7. 12月以降は、業者変更に伴い情報が無いため、R7. 12月～R8. 3月までは集計なし。（8か月分のみ集計）

5 安全共済会事業

＜全子連委託業務・札子連独自事業＞

◇ 全子連の安全共済会への加入者数

- ❖ 令和7年度:19,025人＜前年度 1,329人減(約7%減)＞
- ※ 令和6年度:20,354人＜前年度 2,577人減(約11%減)＞
- ※ 令和5年度:22,931人＜前年度 3,182人増(約16%増)＞
- ※ 令和4年度:19,749人＜前年度 552人減(約3%減)＞

◇ 単位子ども会数

- ❖ 令和7年度:302 団体 ＜対前年度 20 団体減＞
- ※ 令和6年度:322 団体 ＜対前年度 15 団体減＞
- ※ 令和5年度:337 団体 ＜対前年度 28 団体増＞
- ※ 令和4年度:309 団体 ＜対前年度 22 団体増＞

◇ その他

また、会員の怪我発生時に支払われる医療共済金は、8件ありました。
（本部・北区・白石区・南区は各1件、清田区・手稲区は各2件）
このほか、5年無事故の**単位子ども会6団体**に、賞状・記念品を贈呈して褒賞しました。

6 重要な契約の報告

契約の概要（業務名）	相手方	契約金額
札幌市ジュニアリーダー養成研修企画・実施業務	札幌市	92,928千円

7 管理運営の報告(令和7年度末)

- ☆ 理 事：15名（理事10名：正会員から選出）（外部理事4名、常務理事1名）
（会長1名、副会長2名、常務理事1名：本部事務局長が兼務）
- ☆ 監 事： 2名（外部監事1名）
- ☆ 顧 問： 1名（令和7年6月22日（日）に選任）
- ☆ 理事会：令和7年6月 3日（火） 第1回理事会
令和8年1月13日（火） 臨時理事会
令和8年2月25日（水） 臨時理事会
令和8年3月19日（木） 第2回理事会
- ☆ 総 会：令和7年6月22日（日） 定時総会
令和8年1月31日（土） 臨時総会
- ☆ 事務局：本部事務局、区支部事務局（10区）の設置
- ☆ 職員数：21人（フルタイム換算で13.5人）
 - ◇ 本部事務局＜常勤的正職員＞ 7人（週3日～5日勤務）
事務局長、総務主幹、研修事業係長、調整主査、チーフ、防災事業専門員、一般職員
※ 欠員：事務局次長、地域連携事業主幹、体験事業係長
 - ◇ 本部・区支部事務局＜常勤的嘱託職員＞ 14人（本部8人、区支部6人）（週3日～5日勤務）
 - ◇ 職員数の変動：新規採用1名、自己都合退職3名